

WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 A ビル 6F
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611
<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

東京江北ロータリークラブ

会長 小林光夫 / 会長エレクト 守屋裕之
幹事 羅山能弘 / 副幹事 高橋史郎
会報・IT委員長 渡邊浩



60周年を学び、親睦を深めよう

ROTARY CONNECTS
THE WORLD

RC 会長
小林 光夫

RI 会長
マーク・ダニエル・マローニー

第 2877 回

2019 年 10 月 17 日

Rotary Rate 108 円

2019 年 10 月 10 日 第 2876 回例会報告

第 2 回 クラブフォーラム

点 鐘

ロータリーソング 「四つのテスト」

来 賓

- ゲスト
なし
- ビジター
渡邊主人氏 (北海道北見東)

セ レ モ ニ ー

- 新入会員入会式…岩崎和浩君

会 長 報 告

- 創立 60 周年記念社会奉仕事業「音楽を楽しもう」を開催致しました。参加者の皆様ありがとうございました。
- 東分区懇親ゴルフ大会では団体 2 位の好成績にて地区決勝大会への進出となりました。
- 本日のクラブフォーラムは「夏期交換について」です。当クラブが 37 年前、1982 年に「夏期交換学生制度の 15 年間継続実施」していることに対し RI より表彰された“意義ある業績賞”の楯を展示しています。

幹 事 報 告

- 第 4 回理事会議事録をポスティングしています。
- 次週例会卓話は創立 60 周年記念例会実行委員会より「進捗状況と事業内容について」説明いただきます。
- 今年度の地区大会は 2020 年 2 月 12、13 日に沖縄での開催です。早期登録は 10 月 31 日迄になりますので出席がお決まりの方は事務局にお申し出ください。
- 2020 年の国際大会はハワイ ホノルルに於いて開催されます。第 2580 地区ガバナナイトは 6 月 7 日とご案内が届きました。先着 260 名限定で 12 月 2 日より申込み開始となります。

委 員 会 報 告

- クラブ奉仕委員会…家庭集会のグループ表をポスティングしておりますのでご確認ください。
- 社会奉仕委員会…創立 60 周年記念社会奉仕事業「音楽を楽しもう」が 10 月 8 日に無事終了致しました。参加の皆様と昼食会のおもてなしを頂きました濱中会員に厚く御礼申しあげます。

- インターアクト委員会…本日 16 時半より潤徳女子高等学校インターアクトクラブ例会が開催されます。奮ってご参加ください。
- SAA…次週 17 日例会より 11 月まで家庭集会のグループでの固定席といたします。
- 創立 60 周年記念例会実行委員会…物故会員法要にあたり西新井大師に 10 月 7 日打合せして参りました。
- 親睦ゴルフ会…10 月 9 日に開催されました東分区懇親ゴルフ大会にて団体 2 位となり、地区決勝大会へ駒を進めました。また次年度は東分区懇親ゴルフ大会のホストクラブとなりますので、皆様のご協力をお願い致します。

出席報告 会員52名中41名 出席率79%

ニコニコ (● ^o^ ●) ボックス

- 奥様お誕生日祝 …矢島君
- ご結婚祝 …福本君 平岩君
…矢島君
- 小林会長 羅山幹事…秋の訪れを楽しむさなかに大型台風到来の情報です。被害少なきを祈るとともに、皆様の安全を祈念致します。そして新会員 岩崎さん、入会おめでとうございます。ロータリークラブでの活動を楽しんで参りましょう。そしてそして吉野さんノーベル化学賞受賞おめでとうございます。
- 谷中君…しばらくお休みしちゃいました。今日からまた休まず出席しますので、よろしくお祈いします。
- 吉田 (潤) 君 (社会奉仕委員長) …先日 8 日 (火) 皆様のご協力を頂きまして無時に社会奉仕事業「音楽を楽しもう」を終わることが出来ました。ケガ人も無く、児童全員が大きな声で歌っている姿はとても美しく感じました。ありがとうございました。
- 土屋君…お陰様で入会一年を迎えました。今年度はクラブ 60 周年の年、引き続きよろしくお祈い致します。

本日の卓話

創立 60 周年記念式典について

- 創立 60 周年記念社会奉仕事業参加者一同 (吉田 (潤) 君 小林君 羅山君 矢島君 鈴木 (喬) 君 海老沼君 福本君 伊藤君 原田君 戸塚君 守屋君 張替君 中山君 影山君 鎌田君 高橋君 加藤君 張君 松井君) …都立南花畑特別支援学校と、足立区立花畑第一小学校の交流コンサートは、児童たちが真剣な眼差しをしながら聴いている姿や、元気に歌う姿に感銘しました。素晴らしい企画となりました。
- 創立 60 周年記念社会奉仕事業後昼食会参加者一同 (吉田 (潤) 君 小林君 羅山君 矢島君 鈴木 (喬) 君 福本君 海老沼君 原田君 戸塚君 張替君 影山君 長谷君 鎌田君 加藤君) …交流コンサート終了後、濱中会員のご厚意で大鷲神社にて明治座の美味しい懐石をご馳走になりました。ありがとうございました。
- 東分区懇親ゴルフ大会参加者一同 (渡邊君 小林君 羅山君 矢島君 守屋君 今井君 影山君 高橋君 張君 石渡君 松井君) …昨日行われた東分区懇親ゴルフ大会にて団体 2 位になりました。11 月 8 日の地区懇親ゴルフ大会決勝に挑むことができました。

合計 75,000 円 累計 909,500 円

災害支援金

台風 15 号災害支援金

2019 年 9 月に発生した台風 15 号災害支援金のお願いがガバナーより届きました。こちらは第 2580 地区の支援金をまとめて第 2890 地区へ送金が予定されています。本日の例会で募金を行いました。次週も引き続き募金活動を行う予定です。

九州豪雨災害支援金報告

10 月 7 日ガバナーから依頼がありました 2019 年 8 月九州の豪雨に対しての災害支援金は、9 月 12 日と 19 日の例会で募金をいたしました。こちらでも第 2580 地区の支援金を纏めて第 2740 地区〔長崎・佐賀〕に送金が予定されています。当クラブからは 50,000 円を送金致しました。

次週の卓話 10/24 休会

10/31

「オランダ滞在体験記」
メンバー 平岩幸男君

新入会員入会式

ROTARY CLUB



10月10日、新入会員岩崎和浩君の入会式が行われました。入会式では、小林会長よりロータリーの証であるロータリーエンブレムが授与されました。

岩崎君の所属委員会はSAA、紹介者は張替君、影山君、カウンセラー畠山元会長です。

世界のロータリアン

35,927 クラブ / 1,205,049 人 (2019年8月)

日本のロータリアン

2,252 クラブ / 88,667 人 (2019年7月)

東京江北ロータリアン

総入会者数 360 名 / 52 人 (2019年10月現在)

ロータリーは世界をつなぐ

2019~20年度 国際ロータリーのテーマ



第2回 クラブフォーラム

国際奉仕委員会

「夏期交換学生プログラムについて」



10月10日は卓話の時間を使用して第2回クラブフォーラム、国際奉仕委員会「夏期交換学生プログラムについて」を開催しました。

意義ある業績賞を受けた 夏期交換学生の歴史

大きな事業や歴史的事実の最初のきっかけが、ちょっとした偶然から生まれたという話はよく耳にすることである。東京江北RCとウォールナット・クリークRCとの間ではじまった夏期交換学生の発端もまさにその通りであった。歳月の流れにつれて、口伝えて歴史は変化していく。18年の長きにわたって続いてきたこのプログラムの発端エピソードを、ここに記載しておこう。

1966年6月のことであった。アメリカのコロラド州デンバーで国際大会が開催され、全世界から13,000人余りのロータリアンが集まった。大会2日目、レッド・ロック・シアターで開会を待っていた当クラブの田中三郎会員は神守パストガバナーと並んですわっていた。そこへ1人のアメリカ人のロータリアンが近づき、いきなり神守パストガバナーに「カナメ・フタバという人を知らないか」と尋ねた。「その名前は聞いたことがある。ひょっとしたら君のところのフタバさんじゃないか」と神守パストガバナーが田中会員に聞いた。不思議な縁である。日本には何百人というフタバさんがいるであろうが、そのアメリカ人が探していたフタバさんは、かつて東京江北RCのメンバーであった二葉要氏だったのである。そしてそのアメリカ人は次年度ウォールナット・クリークRCの会長を務めるアドリアン・メンデス氏であった。

お互いに偶然という事実には驚きながらメンデス氏は、戦後日本にいた折、双葉氏に大変世話になったというのである。翌日、田中会員は同氏夫妻と3人の子供達と一緒にロデオ大会を見に行き、うちとけたムードになっていった。大会も終わる頃、メンデス氏一家は田中会員に、どうしても帰路ウォールナット・クリークに寄って自分の家に泊まって行ってくれ、と嘆願するので、田中会員は帰りの予定を変更してサンフランシスコに立ち寄り、ウォールナット・クリークを訪問した。

その晩は同クラブの新旧会長のパーティーに出席、翌日は彼の経営するパーマー・スクールを見学している間にふとしたことから、お互いに何かあとに残ることを共同でやってはどうか、という話が持ち上がり、それでは両クラブのメンバーの子どもたちを夏休みの間だけ交換し合い、それぞれの家庭に預かってはどうか――。

ふとしたはずみに出た言葉の意味を噛みしめながら別れた2人は、それぞれのクラブで、ことの成り行きを説明、全会員の賛成を得て、夏期交換学生プログラムが誕生した。

実行は早かった。この出会いから1年後のよく1967年（昭和42年）の夏には第1回目の交換学生をお互いに送ったのである。

その方法としては、両クラブから1名ずつ選出、往復旅費はその子弟の親であるメンバーが負担し、お互いに受け入れ側のメンバーが宿泊、旅行、見学その他一切の面倒をみることである。

それ以来、今日までの一度も途切れることなく続き、その間に特に大きな問題もなく、本年（昭和60年）第19回を迎えることになった。この18年の間に参加した子弟は両クラブ合わせて26名のほか、機会ある毎に相互に訪問した両クラブメンバーも各10指を下らず、1977年6月のサンフランシスコにおける国際大会の際には会員家族を含めて17名がウォールナット・クリークを訪問して、クラブ例会にも出席し、全員が各メンバー宅に宿泊したことは大きな意義ある出来事であった。

そして1978年5月に開催された東京大会には、ウォールナット・クリークRCのメンバー数名とその家族が来日した。当クラブはこぞって歓迎し、懇親の実を深めたことは忘れ得ぬことである、両クラブの親交はいつそう高まったことである。

さらに1983年の夏には、この計画の最初の提案者であり、毎年最大の協力者であるアドリアン・メンデス（Adrian Mendes）氏夫妻が来日して2ヶ月ほど滞在された間の思い出は、当クラブ会員の胸のうちに深い印象を残したことであった。

こうした日米両国におけるロータリーの両クラブが果たした国際親善の業績は、国際ロータリーの認めるところとなり、1982年に開催された地区年次大会の席上、「意義ある業績賞」を授与されたことは、この計画に華をそえるものであった。

そして本年度（1985年2月）はメンデス氏が第516地区ガバナーに就任され、そのお祝として両クラブメンバーおよび家族40数名がホルルに会し、いっそうの親善を深めるとともに楽しい会合であった。

以上の経過により、両クラブは現在、いわゆる姉妹クラブ以上の緊密な関係にあり、国際理解のほか青年子女に対する教育効果も大きく、このプログラムは今後絶えることなく継続していくことであろう。

東京江北ロータリークラブ
25周年史より

1982年、地区年次大会で宮里ガバナーから「意義ある業績賞」を受ける



1982年 意義ある業績賞 表彰楯

